

# 非小細胞肺癌（非扁平上皮癌）に対する Pemetrexed (PEM) による 1 次治療の効果 —TTF-1 による後方視的な解析—

## 〔目的〕

非小細胞肺癌（非扁平上皮癌）の PEM による 1 次治療の効果をも TTF-1 陽性・陰性別に解析し、効果の違いを明らかにする。

## 〔調査する内容〕

収集データ：年齢、性別、ドライバー遺伝子変異、PD-L1 発現、前治療（TKI, ICI）、PEM の治療レジメ、PEM 投与コース数、中止理由、効果、全生存期間、PEM 開始からの生存期間、PEM+ICI 使用例の全生存期間を診療録より収集する。収集したデータは匿名化し、データベースを構築し、院内において解析を行う。

## 〔調査対象〕

2017 年 1 月より 2021 年 12 月まで当院にて Pemetrexed による化学療法を行った患者

## 〔研究成果の発表〕

個人を特定できない方法で解析し、肺癌に関する学会で発表を予定しますが、データの発表の際には個人が特定されることはありません。

## 〔研究責任者〕

国立病院機構長良医療センター 副院長 加藤達雄

## 〔研究への不参加の〕

この研究対象者又はその代理人は、この臨床研究によるカルテ情報の利用を拒否することができます。不明な点がある場合や研究への不参加のご希望の場合は、下記のお問い合わせ先に連絡をしてください。

## 〔お問合せ先〕

国立病院機構長良医療センター 呼吸器内科 加藤達雄  
電話 058-232-7755